

## 社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2016. 6

No.274

### AW協力会 会長挨拶

私は、AW協力会の会長を仰せつかっております。先日開催された定期総会で、お客様でいらつしやるAW様を前に、挨拶をさせていただきました。このあいさつに込めた思いは、イナテック社員の皆様に対しても同じです。

総会に先立ちまして、この度の熊本地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。救援や復興支援などの活動に尽力されている方々に深く敬意を表しますとともに、被災地域の日も早い復興をお祈りいたします。去る4月13日、AW様調達方針説明会で、2016年度は将来を担うA/T7機種の上

ち上げ、また過去最高の生産台数の計画についてお話がありました。

その中でも『安全ビジョン』についてはAW協力会としても『トップの率先垂範で全ての災害は防ぐことができる』と覚悟を決め、安全最優先の考え方を徹底して参ります。

松下幸之助氏も、『かつてない困難からは、かつてない革新が生まれ、かつてない革新からは、かつてない飛躍が生まれる』とおっしゃっていました。

我々AW協力会も、かつてない生産台数の計画に向けて努力し、かつてない飛躍を遂げたいと思います。

今後は安全を最優先に、もちろん高品質を確保しながら頑張っていく決意であります

### 稲垣汽车配件(平湖)有限公司5周年挨拶

イナテック平湖の創業5周年式典は、司会もダンスも社員の皆さんの手づくりで素晴らしい祝宴でした。社外のメイクさんや衣装さんも、

こんな雰囲気の良い会社は今まで見たことがない、とおっしゃっていたほどです。

その時の私(董事長)の挨拶を紹介します。

イナテック平湖創立5周年おめでとうござい  
ます。

ここまでこられたのも、平湖社員の皆様の努力のお蔭だと感謝しております。

また創業した5年前、当時の新家総経理をはじめ渡辺製造部長、鳥居技術部長他、日本人スタッフの方々と、表部長をはじめとした中国人スタッフの方々のご苦労があつてこそ今日  
でございます。

イナテック平湖は、お客様から品質優秀賞をいただき、大変評価をいただいております。これもイナテック平湖のここにいらつしやる皆様の努力の証です。本当にありがとうございました。これから中国でイナテック平湖が生き残っていくには、お客様の大幅な原価低減の要求に  
応えていかなくてはなりません。

しかし皆で協力し合えば、アイシンAW様が求める「大幅な原価低減」そして「高品質な製品」が両立でき、日本の企業にも勝ると確信  
しております。

世界のパナソニック創業者の松下幸之助さんは、「かつてない困難からは、かつてない革新が生まれ、かつてない革新からは、かつてない飛躍が生まれる」という言葉を残しました。

TPMを通して、「ここにいらつしやる皆さんの技術を向上させて益々飛躍しましょう。」

このようにイナテック平湖が発展することそのものが、この地域への社会貢献に繋がっていきます。みんな仲良く、安全第一、品質最優先で頑張りましょう。

本日は創業5周年おめでとうございます。

イナテック平湖は、平湖市開発局より2015年度の雇用・安定最優秀賞をいただきました。

中国の一般会社の離職率は10〜15%ですが、イナテック平湖の離職率の実績は1.8%でした。

イナテック平湖の社員が皆仲良く協力し合っ  
て働いていて、会社の雰囲気も良いという証拠  
です。これはイナテックグループとして喜ばしい  
ことです。

本社も鳥取もグループ全社が良い雰囲気になるよう頑張りましょう。

## 沖繩・東海 外洋ヨットレース 優勝

この外洋ヨットレースは、日本のヨットレースの中で一番距離の長いレースです。その距離なんと720マイル(約1333キロ)。これを5日間かけて競います。

この優勝は、我々ヨットチームのオーナーやクルーの仲間、そして陸上での搬送や沖繩まで回航していただいた方々のご協力のお蔭と感謝いたしております。

ヨットレースに参加する船員は10名。24時間を3交代(睡眠3時間、デッキ6時間で操船し、5日間風だけでゴールを目指すものです。200食の食糧を搭載し、飲料水も十分積んで帆走します。チームワークの良さ、また夜間の操船が勝負の鍵になります。

今回のチームはとても雰囲気良く、夜の走りも常に気を抜く事なく、全てにベストを尽く

## 三六

水流而境無聲、得處喧見寂之趣。山高而雲不碍、悟出有入無之機。

大河は漫々たる水をたたえて流れていても、そのあたりでは水の声がない。(この理を観ずれば)、騒がしい所で静かさを見出す妙趣を会得するであろう。また、高山はいかに高くそびえていても、白雲の去来するのをさまたげない。(この理を観ずれば)、有心の域を越えて無心の境に入る妙機を悟るであろう。

しました。

このヨットレース前の安全講習会で学んだことは、第一に『自分の命は自分で守れ』ということです。そして、事故を起こさないポイントは『腕を磨くこと』であり、それが最大の安全だということでした。

これは仕事においても同じです。仕事の内容を熟知し、常に訓練することが自分の命(仕事)を守ることであり、家族や会社、社会に迷惑をかけることにつながる、ということを感じました。

このような外洋ヨットレースに参加できるのも、常日頃イナテック社員の皆さんが会社を守ってくださるからこそと感謝いたします。また、これはまさに家族の理解があつてこそこの事でございます。

本当にありがとうございます。